

オーストラリア徒然通信 3

小学校 & スクールホリデー編

2023年度兵庫県と西オーストラリア州の交換教員としてパースに派遣されている前田です。今回は私が勤務している小学校について簡単にお伝えしたいと思います。

① 小学校基本情報

私は毎週火曜日のみ、メインで勤務している高校の近くにある West Greenwood Primary School で勤務しています。いわゆる小学校です。火曜日は授業が6時間ありとても忙しい日で、小学校1年生から6年生に日本語を教えています。私の人生で小学生を教えることが初めてなのでとても新鮮で、色々な発見があります。日本語を教えている Aimee 先生は日本の JET プログラム (ALT になるためのプログラム) に参加したことがあり、日本の姫路で2年間生活したことがある先生です。



日本語の教室のみ地面にテーブルを置いて、地面に座る「日本式」を取り入れていきます。自己紹介のときに剣道の体験も行いました。小学校2年生でひらがなをマスターしている児童、また中には折り紙のとても得意な児童などもあります。ちなみに一番人気の日本食は「すし」です。Term2の最後の授業では「お好み焼き」を作りましたが、肉などは一切使わないベジタリアンお好み焼きでした。ハラル、ベジタリアン、グルテンフリーなど様々な制約を持つ生徒がいるので食事を作るときはとても食材選びに気をつけたいといけません。

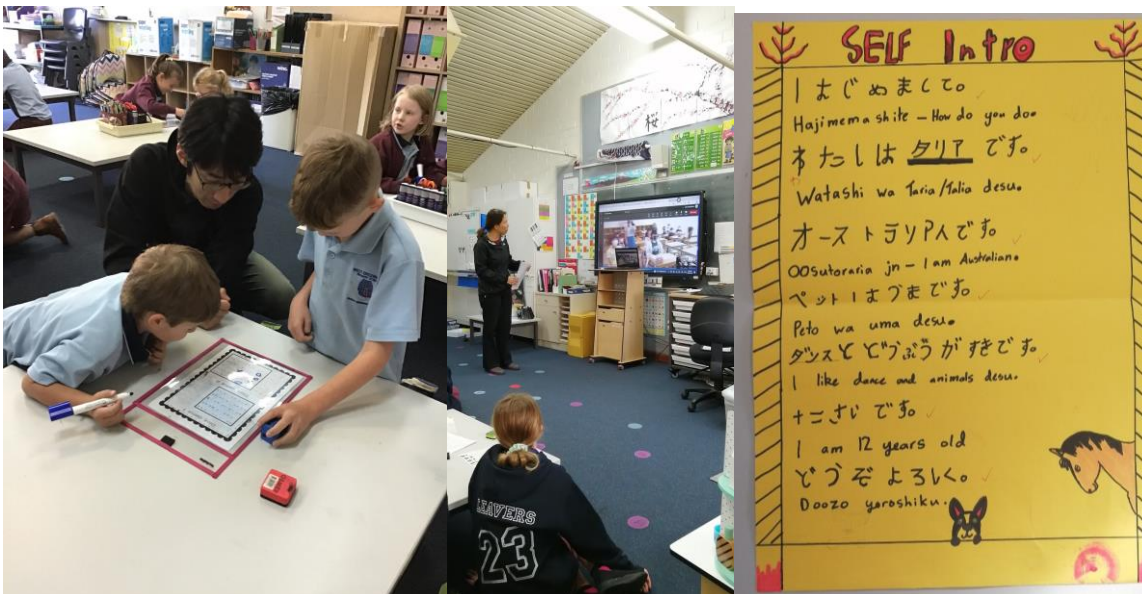


2小学校での授業内容

小学校では言語習得のレベルに合わせてクラスを編成している関係で、1, 2年生の混合クラス、3, 4年生の混合クラスが存在します。1, 2年生の授業では「やさい」「くだもの」など日常からひらがなを学び、授業の中で iPad を活用する場面も多いです。3, 4年生では「学校」をテーマに日本のランドセルを紹介しながら、日本とオーストラリアとの学校の違いを紹介しています。オーストラリアと日本の小学校の違いは色々ありますが、以下に代表的なものを挙げます。

- ・歩いて集団登校はせず、必ず親が車や徒歩で送るか、スクールバスで通学
- ・授業の前に教室の前に整列して、授業担当の先生が許可してから入室する
- ・ランドセルのようなものはなく、各自のバックパックで登校
- ・給食はないので生徒はフルーツやサンドイッチを食べる
- ・長期休みに宿題が出ることはない

また、5, 6年生はそれまで習ってきたことをすべて駆使して日本語での自己紹介を完成させ、ipad のアプリを作って画像や音声を入力して、自己紹介の本を作るプロジェクトを行いました。



Termの後半には日本の京都の小学校とZOOMで交流する機会もありました。

3 スクールホリデー

現在(7月19日)はすでにTerm3が始まっていますが、6月30日から7月16日まではスクールホリデーで生徒は一切学校に来ません。先生方も基本的には学校には来ません。宿題もほぼありません。この期間には家族と旅行したり、友達と遊んだりしてリフレッシュする期間になっています。私は最初の一週間は家族がインフルエンザに罹ったためほぼ看病をして過ごしました。私は幸運にも病気にならずにすみました。子どもたちは二人とも40度近い熱に苦しみました。病院に行きましたが「あら、大変。でも今年免疫が下がっているから長びくかもしれないね！はちみつでも舐めて薬飲んで！」というポップな対応で、結局自分で薬局に行き薬を買ってなんとか済みました。休みの後半は少しだけかけましたが「観光編」はまた別の機会に報告したいと思います。



Term2の最終週は先住民のアボリジニへの理解を深める機会になっており、希望者はクラスを抜けて木製のブーメランを投げる活動を行っていました。